

清掃活動(大浜海岸)

実施日 平成20年7月6日 参加人数 39人(会員のみ)

収集したゴミ 可燃物26袋、缶4袋、ビン3袋、ペットボトル6袋、不燃物1袋

7月6日8時30分から開始しました。参加人数は39名で、同日はスポーツ少年団250名の清掃活動と重なり、前回よりも広い範囲で行うことができました。参加者のうち英和学院の生徒が5名も加わり、多くのゴミを集めることができました。内訳は45リットル袋で可燃物26袋、缶4袋、ビン3袋、ペットボトル6袋、不燃物1袋でした。夏特有というか、花火ゴミや飲み捨てが目立っていました。

アンケートの中で「釣り人のマナーが悪い」「参加者が少なくなって来ているようなので、対策を」「暑かったけど、海がキレイになってよかった」「人が寄らないで、ゴミの有りそうな所を良く観察するといい」など多くの意見を頂きました。この企画を知ったのは、チラシと町内会回覧板がほとんどで、誘われて来た方が2人だけでした。性別は半々で、英和の学生を除くと60代と70代の方だけでした。次回も参加したいと答えて頂けた回答が多く、少しずつ手応えは感じることができた気がします。

清掃活動(高松海岸)

実施日 平成20年10月19日 参加人数 50人

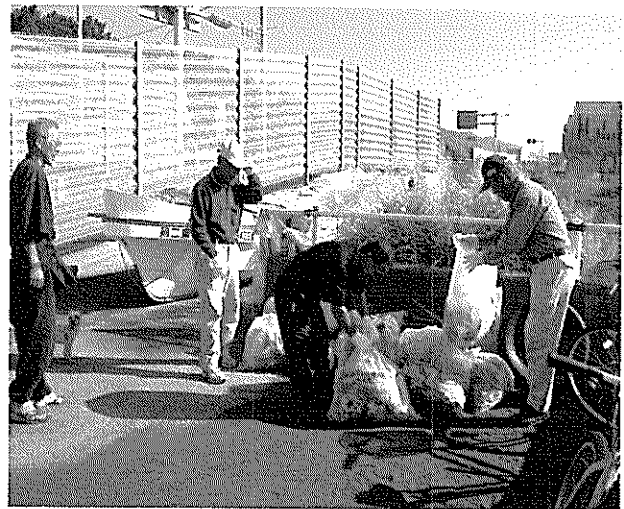
収集したゴミ 可燃物 14 袋、不燃物 4 袋

10月19日(日)午前8時半、高松公園向かいに集合し、9時から開始する予定でしたが、8時頃から集まり始めたため、来た人から清掃活動を始めて頂きました。

終了も10時予定を繰り上げ、回収してきた人から解散するかたちをとり、10時前には全てを完了することができました。参加人数は約50名で、集積ゴミは45リットル袋で可燃物14袋、不燃2袋でした。当日は釣り人や観光にくる人が多く、清掃活動をアピールする機会としては絶好のタイミングだったと思われます。ちなみに、今回は釣り人の連れの子供さんがゴミ集めに協力して頂きました。英和学院大学の生徒も毎回来て下さるようになり、この活動がこれからより幅広いものになれば会員も増えて行くのではないかと実感しています。



(大浜海岸での清掃活動)



(高松海岸での清掃活動)

清掃活動と花壇づくり(下島南花壇)

実施日 平成20年10月19日 参加人数 20人

収集したゴミ 可燃物12袋 不燃物6袋 花壇づくり 秋植え球根の植付け

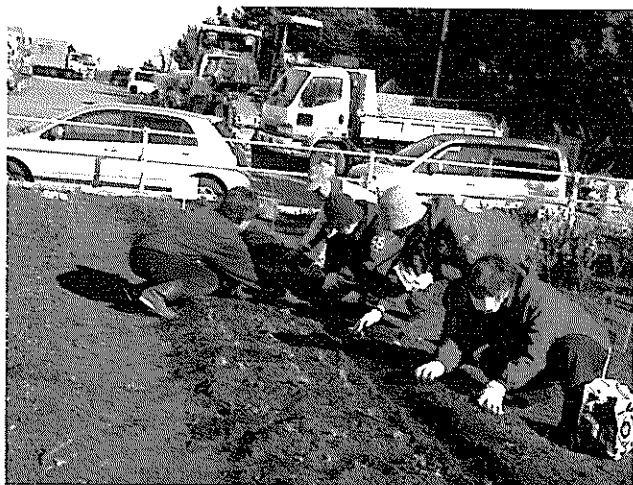
清掃活動と同じ10月19日、下島町内会、下島南町内会、高松敷地町内会、高松二丁目町内会の協力を得て、ポケットパーク周辺の清掃活動と下島南花壇にスカシユリなど秋植え球根の植え付けを行いました。集めたゴミは可燃物12袋、不燃物6袋と比較的多くのゴミを収集しました。また、「ゴミのない美しい海岸にしよう」とはじめた下島南花壇では、夏の間、次々と咲いたマリーゴールド、サルビア、ニチニチソウの花に代わるスカシユリなど秋植え球根の植え付けを行いました。花の種、球根、苗や草刈機などの器材は静岡県グリーンバンクの援助によるもので大変助かりました。



花壇づくり(下島南花壇)

実施日 平成20年11月16日 参加人数13人

11月16日、静岡県グリーンバンクの援助によりラッパスイセン、ムスカリなどの秋植え球根の植付けを行いました。(10月19日に引き続き行ったものです)



自然観察会「浜辺の宝さがし」

実施日 平成20年11月30日 参加人数 20人
講師 和田真人 伴野正志

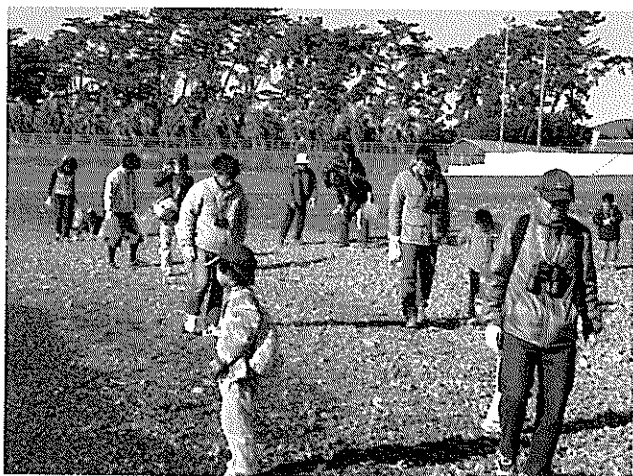
11月30日、初冬の大浜海岸でちょっと変わった自然観察会、名付けて「浜辺で宝さがし」を行いました。会員の和田真人さん、伴野正志さんに講師をお願いしまして、波打ち際の浜辺や浜川沿いをのんびりと散歩しながら、きれいな小石や貝殻を探し、野鳥を観察しました。

『この石なあに？』『この穴なあに？』 大人も子どももわくわく！テトラポットにはムラサキガイやカメノテが、浜辺には安倍川の奥から流れてきた石、穴の中に暮す生き物、釣り人が置いていった魚、釣り糸など、多くのビックリすることがあったのではないのでしょうか。

そして浜川へ移動。野鳥に詳しい伴野さんから写真つき説明書で野鳥の特徴や違いを教わりました。コバルトブルーのきれいなカワセミなど23種類もの鳥たちを見ることができ、浜川にもたくさん野鳥がいることに皆さん、またもやビックリ..。

観察を終え、集合場所に戻りクラフト名人の和田さんのアイデアでペンダント作りの始まり。自分たちが拾った小石に、穴を開け、絵を描き、ニスを塗り、紐を付けて完成しました。

新しい楽しみ方を見つけてられた一日だったのではないのでしょうか。ただ、会員の参加者が20人と少なかったのが残念です。地域の子ども会などにも声をかけて、近くに住む人たちに多く知っていただきたいものです。



野鳥観察会

実施日 平成21年1月24日 参加人数40人
講師 日本野鳥の会静岡支部の三宅隆支部長ら7人

静岡市大里生涯学習センター・中島学区健全育成会の共催による野鳥観察会が1月24日、安倍川河口で行われました。当日は会員ら40人が参加し、野鳥に詳しい日本野鳥の会静岡支部の三宅隆支部長ら7人の講師から安倍川河口に集まる野鳥の名前、生態などを学びました。

この日は晴天にもかかわらず寒さと強風のため鳥たちの動きは鈍く、例年冬鳥のカモ類を中心に多くの野鳥たちで賑わう野鳥の楽園としてはややさびしい一日でした。

昨年の観察会では43種類の野鳥が確認できましたが、当日はそれでもコガモ、ヒドリガモ、ダイサギ、トビ、ミサゴなど23種類の野鳥を見ることができました。

5～6羽のトビがその強い風と寒さを避けるように河床のくぼ地で丸くなっている姿が、なぜか印象に残る観察会でした。

